

従来のスウェーデン貫入試験機は現場で回転数、貫入量を記録していくのに、現場にメモ紙を持って行かなくてはいけませんでしたが、本器はBluetooth(無線データ通信)内臓ですので、附属のタブレット端末にケーブルを使わずに自動で回転数、貫入量を記録していきます。

保存したデータはCSVファイルですので、パソコンに直接転送すれば、Excelなどで開くことができます。

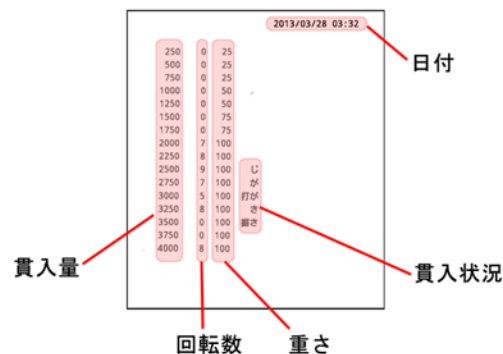
附属のプリンターを使えば現場でのプリントアウトも可能。
(Bluetooth内臓ですのでケーブルは不要です)

回転を電動機で行うため
タブレットのボタンを押すだけ



貫入ロッドの回転数、貫入量をBluetooth(無線データ通信)で附属のタブレットに自動でデータを記録していきます。

試験データのプリント出力例



オモリを載せたまま油圧ポンプのボタンを押せば自動で上昇します。

空気入りタイヤなので持ち運びラクラク

横幅をせまく設計してますので、せまい場所でも一人で簡単に持ち運びができます。